



令和8年度

占冠村職員採用案内



住み続けたいと
思える村づくりを
一緒にしませんか？



Where is Shimukappu?

占冠村は北海道のほぼ中心部に位置しています。
JR石勝線に加えて高速道路（道東自動車道）が通
っており、札幌市をはじめ、帯広市、千歳市、旭川市
といった道内各都市へのアクセスが容易です。

JR石勝線で
新千歳空港から約1時間

—— JR石勝線



自動車で移動する場合

- ▶ 札幌市まで約1時間 40分
- ▶ 帯広市まで約1時間
- ▶ 千歳市まで約1時間
- ▶ 旭川市まで約2時間



ご当地キャラクター
しむかっぴー

【お問い合わせ】

占冠村役場 総務課職員厚生担当

〒079-2201

勇払郡占冠村字中央

TEL 0167-56-2121

占冠村

検索



村ホームページ

キャッチフレーズは 自然体感占冠



占冠村は人口約1,500人、面積の約94%を森林が占める自然豊かな小さな村です。

森から流れ出す小さな源流が太平洋へ注ぐ鶴川となり、村の中心部を流れていきます。夏に生い茂る緑鮮やかな木々。川のせせらぎと新緑の香りが、疲れた心を癒してくれます。

そんな自然豊かなこの村では、古くから農林業が基幹産業として大きな役割を果たしてきました。酪農や畜産、寒暖差を生かした畑作、森の恵みである山菜の利活用のほか、100%占冠産のメープルシロップの生産など、私たちは常に自然からの恵みを楽しんでいます。

また、観光業も盛んです。幻想的な「雲海」が見られることで有名な山岳リゾート「星野リゾート トマム」や、平成29年度にオープンした「クラブメッド北海道トマム」、景勝地「赤岩青巖峡」、山間に佇む秘境の湯宿「湯の沢温泉」などの観光スポットには毎年多くの観光客が訪れ、観光入込客数は年間約150万人（令和6年度）にのぼります。

自然と人が調和するここ占冠村で、「生まれて良かった」「育って良かった」「暮らして良かった」そして住み続けたいと思える村づくりを——。この村のために、共に働く新たな仲間と会えるのを楽しみにしています。

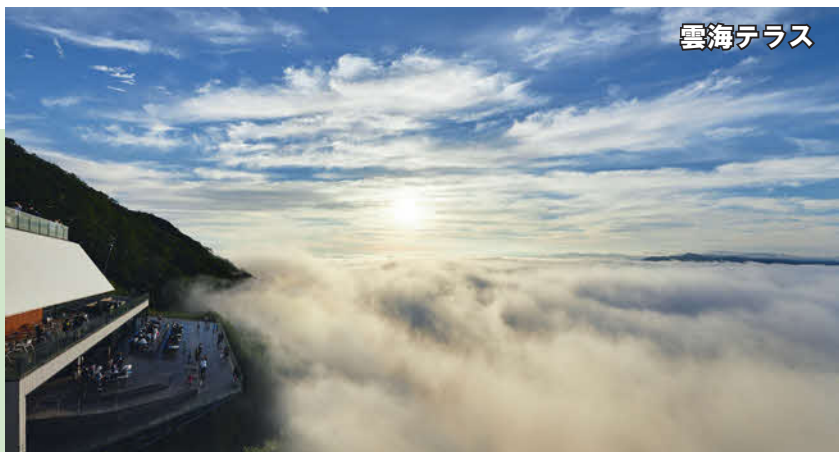


- ▶ 面積：571.41 km²
- ▶ 人口：1,482人（令和7年4月1日現在）
- ▶ 村木：カエデ ▶ 村花：ツツジ
- ▶ 姉妹都市：アメリカ合衆国コロラド州アスペン市

赤岩青巖峡



雲海テラス



メープルシロップ「トベニワッカ」



占冠和牛

占冠村の職場環境等

初任給

大卒 220,000 円
高卒 188,000 円

※給与の改定等により、
金額が変更となる場合
があります

勤務時間

8:30 ~ 17:15
(昼休憩1時間)
土日祝日休み

※業務の内容によっては、
週休日に勤務する場合も
あります

近年の採用状況

令和7年度 1名
令和6年度 2名
令和5年度 2名

正職員数

58名

男性 62%
女性 38%

占冠村の組織機構と業務内容

総務課

【所属職員】 10名
【担当業務】 表彰、条例、一般行政、
防災、交通安全・防犯、財政計画、
財産管理、予算、村税賦課、固定
資産の評価、村税徴収、職員の福
利厚生、給与、公務災害 等

企画商工課

【所属職員】 6名
【担当業務】 各計画の策定、移住・
定住、ふるさと納税、まちづくり、
情報システム、商工業振興、労働
行政、観光振興、広報、広聴、統
計調査、地方創生、企業誘致 等

農林課

【所属職員】 5名
【担当業務】 農業振興、農業構造改
善、林業振興、村有林、山火予防、
野生鳥獣対策 等

建設課

【所属職員】 6名
【担当業務】 道路・河川・橋梁の新設・
改善、道路・橋梁台帳の整備保管、
建築物の設計・営繕、上下水道の
維持管理、地域交通、ごみ、ペット、
墓地、埋火葬 等

住民課

【所属職員】 8名 (診療所含む)
【担当業務】 戸籍、住民登録、印
鑑登録、国民年金、国民健康保険、
後期高齢者医療、保健指導、各種
健診、診療所、歯科診療所 等

福祉子育て支援課

【所属職員】 11名 (保育所含む)
【担当業務】 社会福祉、生活保護、
介護保険、要介護・要支援認定、
子育て支援、地域包括支援セン
ター、保育所 等



一般事務



林業作業



保育

トマム支所

【所属職員】 3名
【担当業務】 トマム地区
での各種窓口業務 等

会計室

【所属職員】 2名
【担当業務】 現金取扱、
有価証券、決算業務 等

教育委員会

【所属職員】 5名
【担当業務】 教育委員会
議、学校施設管理、教職
員人事、生涯学習、文化・
スポーツ振興、公民館、
図書館 等

議会事務局

【所属職員】 2名
【担当業務】 条例の制
定・改廃、予算・決算認
定などの議決、請願・陳
情の処理 等

占冠村で働く先輩の声



安藤 未来 <トマム支所総務担当 入庁6年目・主事>

占冠村は、小規模自治体であるがゆえに仕事やプライベートでも住民の皆さんと関わる機会がたくさんあります。職員数は少ないですが、都会と比べ住民の声が政策に反映されやすい環境なので、職員一人ひとりが責任とやりがいを感じながら仕事をしています。職員間の距離も近く、様々な場面で交流する機会があり職場はとても明るい雰囲気です。困ったことがあれば相談に乗ってくれる方がたくさんいるのも魅力的だと思います。

<業務紹介>

8:30 出勤・業務開始
メール確認
9:00 窓口対応
(住民票等の発行など)
11:00 伝票作成
12:00 昼休憩
13:00 窓口対応
14:30 学童保育補助
17:15 業務終了・退勤



三ツ谷 陸翔 <教育委員会社会教育担当 入庁5年目・主事>

村職員の仕事は様々です。私の担当する社会教育は、学校以外で行われる教育活動全般を担当します。例えば、高齢者大学や公民館事業、子どもたちの学校外での活動（子ども会等）などです。他にも、スポーツ施設や図書館の管理、住民向けの様々なイベントの企画等も行っています。そのため、日頃から老若男女問わず幅広い世代の方々と接する機会も多く、住民ニーズを直接的に体感できています。

<業務紹介>

8:30 出勤・業務開始
メール確認
9:00 決裁整理
9:30 調査物作成・回答
10:30 事業等打合せ
12:00 昼休憩
13:00 事業準備・実施
16:30 書類・伝票決裁
17:15 業務終了・退勤



占冠村長 田中 正治

村長からのメッセージ

自然豊かな環境と、個人が大切にされる環境で働いてみませんか？

私が村長に就任する際、すべての村民が報われる社会をめざし、「生まれて良かった」「育って良かった」「暮らして良かった」そして住み続けたいと思える村づくりを実現するため、

1. 持続可能な地域づくりとして、経済循環が活発な社会、移住・定住・起業が考えられる社会、それぞれの特性を生かした集落づくりを進め、働く方々の汗が報われる村づくり
2. 安全で安心な暮らしを守る基盤づくりとして、医療や福祉、交通、防災など生活インフラの拡充とボランティアなどを含めた地域活動による、安心して暮らせる村づくり
3. 未来を託す子どもの環境づくりとして、子育て家族が安心して働ける環境整備、時代のニーズに寄り添った教育環境整備、平和や国際感覚を体験できる教育など、子どもたちがいきいきと学び、郷土を自慢できる村づくり

をめざすことを公約として掲げ、これまで取り組んできました。

子どもたちの声が聞こえれば父母がいて、祖父母がいて、多くの大人が集まり賑やかになる。そんな風景を創りたいと考えています。

私自身の力は微力ですが、職員の皆さんと同じ目標に向かい、多くの課題解決に取り組むことが、住みよい郷土占冠をつくる基礎であると考えています。ここ占冠村で共に汗を流しませんか？